

キャッチコピーの部 次点

三田紗江子さん 文学部現代社会学科4年

『横道世之介』

吉田修一著 / 文藝春秋

世之介を知っている人生でよかった。

《キャッチコピー説明》

この小説では派手な事件は起きない。登場人物は日々の中でゆっくりと成長し大人になっていく。そのなかで良い意味で“変わらない”のが世之介だ。お人よし・憎めない・陽だまりのような存在。私はまだ世之介に会ったことはないし、会えないかもしれない。でも、時々、世之介を思い浮かべられる。